般 会計 の 歳 入 内 訳

前年度比較で1291 8%)の減額となり、 前年度比較で2億4514 ていることなどから、 減 景気の低迷により個 前年度と比 税収 額を見込みました。 1 1 % 一部企業が回復基調にあるも 入は、 較し 1 の減額となり 0 また法 1 て、 方円 市 億 その 八所得が 民 1 1 万円 税個 $\widehat{2}$ 億 人分につい 0 1 6 ´ます。 8 方で 人分が $\bar{3}$ 減 1 6 0 少し 3 万円 % の

> 万円 どにより、 た。 大手企業で設備投資があっ $\widehat{2}$ % の 増 額を見込

有効活用を図るとともに、 対策 対策 市 0 債 実施により、 B 基 金 財 財 政 深を確 調 緊急経済 整 基 保 金 済財 ま 0

原児

0

の拡

定資産 つみま

税 収 税 は、 0 前年度比較で1億2239 減に対 新 築家屋などの 心して、 市 債 たことな 増 臨 加 時 財

歳

界的な経済不況の影響を受け

住

般 会 の 歳 出 内

第 2 0 (2万円) 未満 などを予算化しました。 童 補 1 助 情報システムの開 公 の児童への子ど 金 中学校特別支援学級 号 羽村にぎわ 袁 支給、 線の道路改修工 仮 販路開 各種ワクチン 称 い商品 照拓支援助⁴ 用 地の購 も 発委 事 手当 ¹券発行事 ノ接種事 (その 設 成 託 入 0 金 置 料 等 $\stackrel{\circ}{6}$ 市 増 3 松 道 業 業 額

その他 14億3,262万円 民生費 7.0% 95億7,676万円 46.6% 公債費 11億7,934万円 5.7% 土木費 19億1,934万円 9.3% 歳出合計 205 億 教育費 19億2,821万円 6,000万円 9.4% 総務費 20億9,386万円 10.2% 衛生費 24億2,987万円 11.8%

分担金及び負担金

2億764万円

1.0%

その他

11億3,208万円

5.5%

歳入合計

205 億

6,000万円

市税

101 億 1, 061 万円

49.2%

地方交付税

3億3,000万円

1.6%

使用料及び手数料

3億8,828万円

1.9%

地方消費税交付金

6億7,325万円

3.3%

市債

8億3,200万円

4.0%

繰入金

12億355万円

5.9%

都支出金

27億5,219万円

13.4%

国庫支出金

29億3,040万円

14.2%

訳

財政対策」 見直しなどを図る「第2次緊急」 政対策」に加え、 まで行ってきた 財政状況にあります。 交付団体へ移行するなど、 税収入が減少し、 市ではこのことを踏 に取り組んでい さらに事業全般 「第1次緊急経済財 普通交付税 まえ、 います。 厳 経 済 0

確保できるものと見込んでいます。 財政 この 策 1 0 次・第2次の緊急経済財 調整基金の残 対策により、 内容につい 平 成 23 没高は9 て詳しくは、 億円 年 度 を 末

第

この

内

政調整基金の繰

るための積立金で、

家庭でいう

は、

将

<u>(</u>年度)

※当初予算額 12.04 11.65 3. 20 4. 73

する場合に、 済事情の変動などによって財源が変動 ためのものです。 にあたります。 平成23年度は基金を12億355 年度間の財源調整を行う 「財政調整基金」 は、 万円

来のまちづくりに 金 経 入額と おりです。 年度における当初予算の 3200万円の借入れを行います。 金は7億30 シ)」にあたります。 「市債」 は、 5 1 家庭でいう の借入額は次の表の 万円となります。 平成23年度は8 「基金」 借金

の 繰 各 億 1

市債の推移

基金の推移

13.31

3. 78

9.53

21

8.45

22

■ 特定目的基金

■ 財政調整基金

9. 64 9. 49 ...

4. 21

5.43

19

3 49

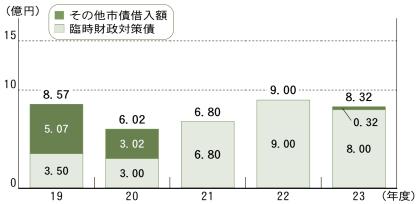
6.00

20

15

※当初予算額

7.31



家計のやりくりをしっ かりしないとね。僕も、 欲しいものはよ~く考 えてから買うようにし ようっと!!



市の平成 23 年度一般会計予算額 205 億 6,000 万円を、毎月の家計費 20 万円に置 🥒 き換えてみると…。



太郎くんの家では、給料が9万 8,400円のため、月の家計費20万 円には10万1,600円不足してしま います。そのため、親からの支援 や貯金の取り崩し、銀行などから の借入れを行うなどして家計費を 補っています。

なるべく借金をしないようにす るため、支出の面でも将来のこと を考え、余計なものは買わないな どの努力をしていますが、家族の 医療費なども必然的に増加してし まい、家計は大変厳しい状況にあ ります。

これからも欲しいものを少しず つ我慢するなど、太郎くんにもい ろいろと協力してもらわなくては なりません。

収 入	
給料 (市税)	98, 400 円
親からの支援 (国・都支出金、地方譲 与税など)	60, 400 円
ものを売ったお金、貯 金の利子や配当 (その他)	14, 600 円
貯金の取り崩し (基金繰入金)	11, 800 円
銀行などからの借入れ (市債)	8, 000 円
パート収入(使用料・ 手数料、分担金など)	5, 800 円
前月から繰り越したお 金(繰越金)	1,000円
合 計	200, 000 円

支 出	
子どもなどへの援助 (補助費・繰出金)	59, 400 円
医療費(扶助費)	55, 200 円
食費・家賃(人件費)	36,000円
光熱水費・電話代 (物件費)	31, 000 円
ローンの返済(公債費)	11, 400 円
庭の整備・家電製品の 購入(普通建設事業費)	5, 000 円
その他(積立金等)	2,000円
合 計	200, 000 円

※かっこ内は市の予算に置き換えた場合を表します。